道路構造物部門

道路は産業や生活を支える重要なインフラです。近年、橋梁など構造物の老朽 化による損傷、変状が数多く顕在化し、道路インフラの高齢化が大きな問題とな る中、構造物を含めたインフラの長寿命化が求められます。

私たちは構造物の長寿命化、維持管理性の向上を目指し、最新技術を含めた最適な計画を提案します。

主な内容



- 道路施設、道路法面、構造物調査
- ○橋梁点検・調査
- コンクリート、鋼材の劣化度調査
- 耐震性能診断



- 道路計画・設計
- 擁壁、カルバート等の道路付帯施設設計
- 橋梁設計
- 橋梁および道路構造物の補修設計
- 施工計画、仮設工設計
- その他、R C構造物設計、耐震設計



- 構造物基礎工計画・設計
- 法面保護工計画・設計
- 軟弱地盤対策工検討
- 地盤改良計画・設計

構造物長寿命化策、維持管理計画など総合的に提案します

〈業務事例〉

[コンクリート劣化度調査]

凍害や塩害、経年などにより劣化した コンクリートの状態を調査します。目視 調査に加え、必要に応じて反発度測定に よる圧縮強度推定、はつり調査、コア抜 調査、中性化試験などを実施し、劣化度 を判定します。



[FEM 解析による耐震診断]

有限要素法(FEM)による高精度な応力分布解析、耐震性能診断も可能です。 また、解析結果をもとに経済的かつ構造物の特性に合った耐震補強案を提案します。

[橋梁設計]

橋梁は道路交通による繰り返し荷重 載荷、雨水や寒暖差の影響、凍結防止剤 散布の影響など、過酷な環境下で供用さ れます。私たちは橋梁の長寿命化を目指 し、床版や地覆コンクリートの保護や伸 縮装置など最適な橋梁付帯物を提案し ます。

